

第2部 活動報告

1. 活動記録

2013年度に開催した講演会・シンポジウム・ワークショップ一覧

<p>2013/05/11</p>	<p>ワークショップ「体制転換と法」研究会 報告Ⅰ「中国における市民活動をめぐる法環境——国家と市場の狭間に染み出す「社会」」（2013年「社会体制と法」研究会 プレ報告） 報告者：鈴木 賢（北海道大学・教授） 報告Ⅱ「中国における市民の司法参加システム——人民陪審員制度」（2013年比較法学会ミニ・シンポジウム プレ報告） 報告者：徐 行（北海道大学・講師） 報告Ⅲ「中国・韓国・台湾の製造物責任法の現状と特徴」（2013年比較法学会プレ報告） 報告者：崔光日（尚美学園大学・教授） 共催：北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター、科学研究費基盤研究(A)「権威主義体制と市場を媒介する法と政治—中国的メカニズムの解明」(代表者:鈴木賢)</p>
<p>2013/05/16</p>	<p>第2回 応用倫理研究会 講演：後藤玲子 教授（一橋大学） 「What is the Adaptive Preference and What is the Plasticity of Preference? ?the Scope of Capability Approach?」 コメンテーター：長谷川 晃 教授（北海道大学大学院法学研究科）、池田 誠（北海道大学大学院文学研究科・博士後期課程） Coordinator：Dr. Lydia de Tienda Palop 主催：北海道大学文学研究科応用倫理研究教育センター 共催：北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
<p>2013/05/28</p>	<p>学生講演会「性的少数者の権利保障とジェンダー～GID 嫡出子訴訟を題材に」 講演：二宮周平（立命館大学 教授） 挨拶：鈴木 賢（北海道大学 高等法政教育研究センター長） 代表質問：尾崎一郎（北海道大学 教授） 司会：長谷川 晃（北海道大学 教授） 主催：北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
<p>2013/06/15</p>	<p>国際シンポジウム 「尖閣問題と日中関係のこれから」 講演： 「北京で見た反日デモ-共振する『中国夢』と草の根ナショナリズム」佐藤千歳（北海商科大学准教授） 「中国から見る『釣魚島』」馬立誠（人民日報評論部主任編集委員・北大公共政策大学院客員教授） 「領土の魔力をいかに解くか-国家と主権の相対化を」岡田充（共同通信社客員論説委員） 討論：「尖閣問題と日中関係のこれから」 佐藤千歳、馬立誠、岡田充、鈴木賢（北大高等研センター）、藤野彰（北大東アジアメディア研究センター） 主催：北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター、メディア・コミュニケーション研究院附属東アジアメディア研究センター</p>

<p>2013/07/06~07/07</p>	<p>日中労働法国際シンポジウム「日中における労働関係の変容と労働法の役割」 7月6日(土) 一、労働関係と労働立法の特徴と趨勢 常凱(中国人民大学)、野田進(九州大学)、陳歩雷(西南政法大学)、石井知章(明治大学) 二、集団労働関係に関する法規制 道幸哲也(放送大学)、王晶(首都経貿大学)、尚珂(北京物資学院)、涂偉(中国人民大学)、陶文忠(首都経貿大学)、齊藤善久(神戸大学)、路軍(山東財経大学) 7月7日(日) 三、就職と雇用に関する法律問題 池田悠(北海道大学)、藤川久昭(青山学院大学)、任吉(北京物資学院)、童玉芬(首都経貿大学)、山下昇(九州大学) 四、労働者の利益保障に関する諸問題 鈴木賢(北海道大学)、楊河清(首都経貿大学)、李敏(華南理工大学)、早川智津子(佐賀大学)、黄偉(中国人民大学)、牟俊霖(首都経貿大学) 主催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター 共催：北海道大学労働判例研究会、中国人民大学労働関係研究所、首都経貿大学労働経済学院、日本学術振興会、科学研究費基盤研究(A)「権威主義体制と市場を媒介する法と政治—中国的メカニズムの解明」(代表者:鈴木賢)</p>
<p>2013/07/20</p>	<p>ワークショップ「体制転換と法」研究会 報告Ⅰ「ロシアの不動産善意取得をめぐる欧州人権裁判所判決」 報告者：伊藤知義(中央大学・教授) 報告Ⅱ「社会主義体制変化論と北朝鮮の変化」 報告者：朴鍾碩(北海道大学・助教) 共催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター、科学研究費基盤研究(A)「権威主義体制と市場を媒介する法と政治—中国的メカニズムの解明」(代表者:鈴木賢)</p>
<p>2013/07/27</p>	<p>HOKKAIDO DIALOGUE 「日中関係の新思考は可能か」 挨拶：遠藤乾(北大公共政策大学院東アジア研究所長) セッション1<内政> 報告1：「習近平新政権の1年—暫定的評価」賀衛方(北京法学院教授) コメント：鈴木賢(北大大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター長) セッション2<外政> 報告2：「対日新思考外交のいま」馬立誠(北大公共政策大学院特任教授/元人民日報社説評論員) 報告3：「対中新思考外交を考える」垂秀夫(在中国日本国大使館公使/北大公共政策大学院客員研究員) コメント：川島真(東京大学大学院総合文化研究科准教授)、陳昌珠(世宗研究所日本研究所長)、林成蔚(常葉大学法学部教授) 共催：北海道大学公共政策大学院公共政策研究センター東アジア研究所、北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
<p>2013/09/06~09/07</p>	<p>現代中国法研究会 第22回 研究集会 9月6日(金) 若手研究会 報告： 「アンペイド・ワークに対する補償請求制度の運用と機能——ジェンダーの視点から中国婚姻法40条を問う」李妍淑(北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター)</p>

	<p>「台湾漢民族にとっての姓の意義——法社会的なアプローチからの試み」 黄淨愉（北海道大学大学院法学研究科）</p> <p>「中国における外国人の教育を受ける権利——日中の公開教育に着眼して」 高橋孝治（中国政法大学刑事司法学院）</p> <p>「指導性案例の概要と第15号案例の紹介」黒瀧晶（明治学院大学非常勤講師）</p> <p>9月7日（土） 研究集会・総会</p> <p>報告：「中国における労働関係の変容と労働法の対応」 常 凱 教授（中国人民大学労働人事学院・北海道大学法学研究科）</p> <p>特別追悼セッション：「浅井敦先生を偲ぶ」高見澤 磨（東京大学）</p> <p>シンポジウム：「中国法の変容と不変：非規則的法との対話」 「「非規則的な法」論と近代法の位置関係について」寺田浩明（京都大学）</p> <p>「「非規則的な法」論の現代的射程—中国民事法の視点から」王晨（大阪市立大学）</p> <p>「現代中国刑事法と「非規則的な法」というコンセプト」坂口一成（大阪大学）</p> <p>櫻井次郎（神戸市外国語大学）「環境法の運用過程に見られる伝統中国法的な特徴」</p> <p>主催：現代中国法研究会、北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
<p>2013/ 10/05</p>	<p>ワークショップ「体制転換と法」研究会</p> <p>報告Ⅰ報告Ⅰ「中国法における違約金増減額に関するメカニズム（仮題）」 報告者：呉逸寧（北海道大学大学院博士課程）</p> <p>報告Ⅱ「日本とロシアにおける憲法と法文化—日口法学会議2013について」 報告者：篠田優・阿曾正浩（北星学園大学教授、北見工業大学准教授）</p> <p>共催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター、科学研究費基盤研究(A)「権威主義体制と市場を媒介する法と政治—中国的メカニズムの解明」(代表者:鈴木賢)</p>
<p>2013/ 12/04</p>	<p>講演会「先住民族の権利」と「文化」 講師：アヴィゲイル・アイゼンバーグ（カナダ・ビクトリア大学 政治学部長）</p> <p>コメント：辻康夫（アイヌ・先住民研究センター 教授）</p> <p>共催：北海道大学アイヌ・先住民研究センター、北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター</p>
<p>2013/ 12/07</p>	<p>公開シンポジウム「環境条約の国内実施—国際法と国内法の関係」</p> <p>I. 趣旨説明・総論 児矢野マリ氏（北海道大学）</p> <p>II. 個別政策領域における展開</p> <p>「海洋汚染防止に関する国際条約の国内実施」 堀口健夫氏（上智大学）</p> <p>「化学物質規制に関する国際条約の国内実施」 増沢陽子氏（名古屋大学）</p> <p>「有害廃棄物の越境移動の規制に関する国際条約の国内実施」 鶴田順氏（海上保安大学校）</p> <p>「生物多様性・自然保護に関する国際条約の国内実施」 遠井朗子氏（酪農学園大学）</p> <p>III. 個別学問分野からの横断的検討</p> <p>「国際法の観点から」 高村ゆかり氏（名古屋大学）</p> <p>「国内法の観点から」 島村健氏（神戸大学）</p> <p>「行政学の観点から」 久保はるか氏（甲南大学）</p> <p>IV. パネル・ディスカッション</p>

第2部 活動報告

	<p>コメンテーター：中田昌宏氏（外務省社会条約官）、上河原献二氏（滋賀県立大学・前環境省自然環境局総務課長）、北村喜宣氏（上智大学）、原田大樹氏（京都大学）、齋藤民徒氏（金城学院大学）</p> <p>司会：見矢野マリ氏</p> <p>主催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター</p> <p>共催：上智大学法科大学院</p> <p>後援：環境法政策学会、外務省、環境省</p>
2013/ 12/14	<p>国際シンポジウム「中国における民族法と民間慣習法」</p> <p>司会：鈴木賢（北海道大学高等法政教育研究センター長）</p> <p>報告：</p> <p>「近世中国における宗族制度と民間社会の「自治」——法社会史の視点から」李其瑞（西北政法大学教授）</p> <p>「チベット民族の慣習法における「董嘉哇（トウカワ）」制度をめぐる」穆興天（西北政法大学教授）</p> <p>「中国における民族法および民間法研究の立場と視角」張宏斌（西北政法大学副教授）</p> <p>「用語と「物」の食い違い——中国の民間における「権利」という用語およびその現代における変容」張書友（西北政法大学副教授）</p> <p>主催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター</p> <p>共催：北海道大学アイヌ・先住民研究センター、日本学術振興会・科学研究費基盤研究(A)「権威主義体制と市場を媒介する法と政治—中国的メカニズムの解明」(代表者: 鈴木賢)</p>
2013/ 12/21	<p>ワークショップ「体制転換と法」研究会</p> <p>報告Ⅰ「体制転換によるモンゴル民法の変遷——モンゴル国会議事録資料を中心として」</p> <p>報告者：バトバヤル バダラハ（北大法学研究科修士課程）</p> <p>報告Ⅱ「韓国のロースクール（法学専門大学院）制度の評価について」</p> <p>報告者：朴濬佑（西江大学校法学専門大学院・教授、北海道大学法学研究科客員研究員）</p> <p>共催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター、日本学術振興会科学研究費基盤研究（A）「権威主義体制と市場を媒介する法と政治—中国的メカニズムの解明」（代表者：鈴木賢）</p>
2014/ 01/11	<p>公開セミナー「留学生が語る北海道の魅力と可能性」</p> <p>報告：</p> <p>蘇 聿醒（北大公共政策大学院1年）</p> <p>尹 相勳（北大公共政策大学院1年）</p> <p>ジョナサン・ブル（北大法学研究科博士課程）</p> <p>司会：小磯修二（北大公共政策大学院特任教授）</p> <p>コメント：柿澤未知（北大公共政策大学院准教授）、山崎幹根（北大公共政策大学院・院長）</p> <p>主催：北海道大学公共政策大学院附属公共政策学研究センター</p> <p>共催：北海道大学法学研究科高等法政教育研究センター</p>
2014/ 01/24	<p>講演会「中国における鉱山からの環境汚染による損害賠償の現状と課題」</p> <p>講師：劉士国（中国復旦大学法学院教授）</p> <p>司会・通訳：鈴木賢（北海道大学高等法政教育研究センター長）</p> <p>主催：北海道大学法学研究科高等法政教育研究センター</p>
2014/ 02/17	<p>HOKKAIDO DIALOGUE 「東アジアにおける市民社会対話」</p> <p>司会：遠藤乾（北海道大学公共政策大学院副院長）</p> <p>パネリスト：</p>

	<p>イ・ナヨン（中央大学社会学科 教授）、姚人多（清華大学社会学研究所副教授）、徐友漁（元中国社会科学院哲学研究所 研究員）、中島岳志（北海道大学大学院法学研究科准教授） 通訳：徐行（北海道大学高等法政教育研究センター講師）、李妍淑（北海道大学法学研究科助教） 閉会挨拶：鈴木賢（北海道大学高等法政教育研究センター長） 主催：北海道大学公共政策大学院附属公共政策学研究センター東アジア研究所 共催：北海道大学法学研究科高等法政教育研究センター、グローバル COE プログラム：「境界研究の拠点形成：スラブ・ユーラシアと世界」（北海道大学スラブ研究センター）、北海道新聞</p>
<p>2014/ 03/22</p>	<p>ワークショップ「体制転換と法」研究会 報告Ⅰ「PM10から炭素取引まで——中国の炭素取引法制度への考察と提案」 報告者：蘇義淵（北海道大学法学研究科 招聘准教授、台湾・国立中興大学法学部 助理教授） 報告Ⅱ「三中全会と中国憲政の行方」 報告者：張千帆（北海道大学法学研究科 招聘教授、北京大学法学部 教授） 共催：北海道大学法学研究科高等法政教育研究センター、日本学術振興会科学研究費基盤研究（A）「権威主義体制と市場を媒介する法と政治—中国的メカニズムの解明」（代表者：鈴木賢）</p>
<p>2014/ 03/23</p>	<p>ワークショップ「先住民族コミュニティの発展への大学の貢献」 報告： 「台湾原住民族社会の新しい発展」湯京平（国立政治大学社会科学院副院長、政治学系教授） 「台湾におけるエココミュニティの実践例への初歩的検討」孫振義（国立政治大学地政学系准教授）、陳彥安（国立政治大学地政学系研究生）、陳建宏（国立政治大学地政学系研究生） 「エココミュニティの基礎—中、日、台におけるエコ建築アセスメント・システムの分析」孫振義（国立政治大学地政学系准教授）、蘇芳儀（国立政治大学地政学系研究生） 「空間情報システムのフィールドワークへの運用の研究」甯方璽（国立政治大学地政学系助教）、蔡名曜（国立政治大学地政学系研究生） 「Examki システムのデジタル教材としての応用」曾正男（国立政治大学応用数学系助教） 「河川の人間生態学—台湾におけるタイヤル族コミュニティの事例」官大偉（国立政治大学民族学系助教） 「台湾新北市烏来（うらい）区におけるタイヤル族の言語復興」王雅萍（国立政治大学民族学系准教授）、宋神財（台湾国家科学委員会計画顧問） 「台湾における原住民族専門法廷制度の施行」宋峻杰（国立政治大学非常勤研究員） 共催：北海道大学アイヌ・先住民研究センター、台湾国立政治大学、北海道大学法学研究科高等法政教育研究センター</p>